



株式会社 日本トリム
代表取締役社長

森澤 紳勝

5期連続の増収増益
売上・利益ともに過去最高

さらなる飛躍に向けて!

TOP MESSAGE

日本トリムグループは、「新しい成長ステージ」をテーマとして、ウォーターヘルスケア事業を始め、成長期にある医療関連事業にも注力した結果、5期連続となる増収増益を達成し、過去最高収益を更新することができました。

昨年は上場企業(新興市場を除く)の年間株価上がり率ランキングで一位となるなど、グループの成長を肌で感じた一年でございました。今後も企業価値向上に向け、業容拡大に精力的に取り組んでまいります。

水素水が注目され、 整水器市場はますます拡大

主軸のウォーターヘルスケア事業の2015年3月期業績につきましては、引き続き過去最高売上となる見通しでございます。日本、あるいは世界の医療費増加問題の対策には「予防医療」が最も大切であると考えており、当社が提供する「電解水素水」の果たす役割は非常に大きなものであると確信しております。業界トップランナーの日本トリムが果たすべき役割として、また日本トリムだからこそできることとして、「電解水素水」のさらなる機能解明を進めております。今後も、健康維持を目的に体にいい水を日々の生活に取り入れていただく「ウォーターヘルスケアという、新習慣。」を提唱し、皆様のくらし

がより豊かになるお手伝いをするを日本トリムの使命と捉え、「電解水素水」のさらなる普及を目指してまいります。

家庭用機器メーカーから メディカルカンパニーへ

医療関連事業につきましては、遺伝子関連事業を手掛けるトリムジンの業績見通しが不透明であったため、保守的な計画とさせていただいておりますが、将来的に大きな成長が期待できる事業という認識に変わりはございません。今後の持続的成長のため、研究開発、営業、管理体制の強化に努めてまいります。また、電解水素水を医療へ応用した「電解水透析®」や、昨年子会社化した再生医療分野のさい帯血バンク事業など、「メディカルカンパニーの日本トリム」に向けて医療関連事業を拡大してまいります。

このほか、将来の主軸事業のひとつとして大きな期待をしている「還元野菜®」事業などの新規分野や、M&Aも視野に、グローバルに活躍できる企業グループの構築に邁進してまいります。

株主の皆様には、今後とも相変らぬご支援を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

日本トリムグループのビジネスドメイン

ウォーターヘルスケア事業

- 電解水素水整水器の製造販売
- ボトルドウォーターの製造販売
- 機能性作物「還元野菜®」事業

医療関連事業

- 電解水透析事業
- 遺伝子関連事業
- 再生医療関連事業

第32期 業績ハイライト(連結)

売上高

131 億円

前期比 23.0%増

営業利益

31 億円

前期比 42.6%増

経常利益

34 億円

前期比 41.1%増

当期純利益

25 億円

前期比 64.3%増

ウォーターヘルスケア事業

Water Health Care Business

○ 飲用分野

次世代型浄水器「トリムイオンHYPER」の開発

昨年は新たな浄水器の開発に注力し、本年4月に新機能を備えた次世代型浄水器を発売いたしました。従来品よりもさらにコンパクト化を実現しながら、浄水能力を向上させました。また、水素濃度をデジタル表示（現在特許出願中）するなどの新機能も加わり、今後の浄水器普及が加速するものと考えております。

新製品特長

- 従来品との容積比率82%、設置面積比率85%のコンパクトサイズ
- 溶存水素濃度デジタル表示機能
- カートリッジ除去能力 13物質 ▶ 16物質
- カートリッジ浄水能力 7,000ℓ ▶ 8,000ℓ など



○ 海外事業

インドネシア、3期連続の黒字達成

インドネシア連結子会社「PT.SUPER WAHANA TEHNO」のボトルリング事業では、3期連続となる黒字を達成いたしました。本年4月に、日本トリムから新たに人材を投入して、営業体制を強化するとともに、今後の事業拡大を見据え、生産ラインの増強を計画しております。



中国における浄水器事業も堅調に推移

中国連結子会社「広州多寧健康科技有限公司」では、地道なマーケティング活動の結果、着実に業績を拡大し、過去最高収益を達成することができました。台湾の関連会社「多寧生技股份有限公司」につきましても、現地販売代理店の開拓に努めております。



広州トリム入居ビル



研究開発

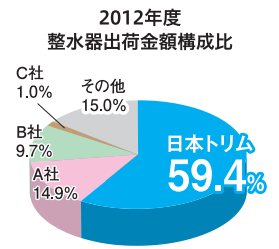
浄水器は「胃腸症状の改善」に効果・効能が認められておりますが、水素による抗酸化性などから、電解水素水にはそれ以上の可能性があると確信しております。カロリンスカ研究所や九州大学との基礎研究分野の共同研究をはじめ、医療分野、農業分野においても積極的に研究を進めてまいります。



カロリンスカ病院血液透析病棟

浄水器マーケットシェアNo.1

矢野経済研究所「2014年版 浄水器・浄水器市場の実態と展望」によると、当社は2012年度浄水器売上高において、引き続きシェアNo.1を獲得致しました。前回調査（2011年度）から5.7ポイントアップの59.4%となり、業界のトップランナーとして浄水器マーケット全体の拡大を目指してまいります。



○ 農業分野

「還元野菜®」を大型ハウスで本格栽培

本年1月の「高知こだわり青果市in大阪2014」で「還元野菜®」のホウレンソウ、小松菜、トマトを出展し、日本野菜ソムリエ協会の方々などから大変高い評価をいただきました。

また、「還元野菜®」の高付加価値（収穫量増、抗酸化成分増）についてのデータ取得を目的に、本年5月に大型ハウス（約1,300㎡）での本格栽培をスタートいたしました。今後、さらなるデータ集積を行い、農作物の生産効率向上、栄養価の高い機能性作物の生産への寄与、植物工場での活用等、「還元野菜®」の事業化を積極的に推進し、世界へ広げるべくチャレンジしてまいります。



大型ハウス外観

○ PR活動の強化

TV番組「すごいね!ご当地キャラ弁!」メインスポンサー

電解水素水を使用して、日本全国のご当地キャラのお弁当を作ります。
（毎週火曜日午前11時25分～
CSスカイAスポーツ+）



電解水素水が飲めるお店紹介

電解水素水を使用した料理メニューや飲料水を提供する全国の飲食店をエリア毎に紹介しております。



生産部門

受注拡大への対応及びコスト削減を目的に工場を増設し、2013年4月より稼働しました。本年2月にはコーポレートサイトを開設し、徹底した品質管理などの各種取り組みを紹介しております。



トリムエレクトリックマシナリー（高知県南国市）



コーポレートサイト開設

医療関連事業

Medical-related Business

○ 電解水透析

医療施設への導入を着実に拡大

整水器技術を医療へ応用した「電解水透析®」は、独立行政法人科学技術振興機構及び福島県の医療福祉機器開発事業において、総額約2.3億円の研究補助金が採択され、今後の研究活動に非常にご期待いただいております。本年2月に開催した「第7回 電解水透析研究会」において、約70名の方々にお集りいただいたことや、6月に開催された「第59回 日本透析医学会」において、「電解水透析®」に関して3演題が発表されたことなど、そのステイタスは着実に向上しており、導入施設も15施設(190床対応)となりました。透析患者の副作用軽減や、QOL改善を目的とした社会的意義の高い事業として国際展開も視野に着実に普及させてまいります。



電解水透析導入施設の様子



多床用電解水透析システム導入例

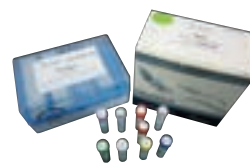


第7回 電解水透析研究会

○ 遺伝子診断分野

遺伝子変異検査キット事業が業績を拡大

米国連結子会社トリムジンで展開する遺伝子診断分野においては、売上が前期比353.1%増の619百万円となり、急成長を遂げました。財務内容も大幅に改善し、現在日本での上場を目指しているほか、持続的成長の基盤構築、業容の拡大を目的に、日本、欧州、中国への展開に向け取り組んでおります。



「がん関連遺伝子検査市場」での展開に向けて注力

- ① 日本での体外診断薬の申請に向け2013年12月から三重大学と臨床試験を開始
- ② 欧州、中国での展開のため、CEマークの認証取得に向けて取り組み中

○ 再生医療分野

国内最大の私的さい帯血バンクを子会社化

昨年9月に子会社化したステムセル研究所では、将来の疾病や再生医療・細胞治療に備え、さい帯血細胞を長期保管するサービスを主業としており、31,132名の保管実績があります(2014年3月末時点)。日本における保管率は、米国や韓国に比べて非常に低いため、潜在マーケットは非常に大きなものと捉えております。今後も保管意義の訴求、認知度向上に取り組み、市場拡大を目指してまいります。



新生児数に対する保管率

日本(100万人):0.4%・約4,000人 アメリカ(380万人):7%・約266,000人
 韓国(49万人):12%・約58,000人 台湾(20万人):5%・約10,000人

※()は、年間の新生児数

業績ハイライト 第32期(2014年3月期)

連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	前期 (2013/3/31)	当期 (2014/3/31)
流動資産	10,612	14,365
現金及び預金	6,223	8,914
固定資産	5,072	5,631
流動負債	2,174	3,027
固定負債	1,032	1,507
株主資本合計	12,179	14,939
純資産合計	12,477	15,462
総資産	15,684	19,997
自己資本比率	78.6%	74.5%

東証上場企業 平均自己資本比率 36.2% (東京証券取引所HPより引用※)

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	前期 (2012/4/1~2013/3/31)	当期 (2013/4/1~2014/3/31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	931	1,940
投資活動によるキャッシュ・フロー	△277	563
財務活動によるキャッシュ・フロー	△509	△144
現金及び現金同等物の期末残高	6,223	8,614

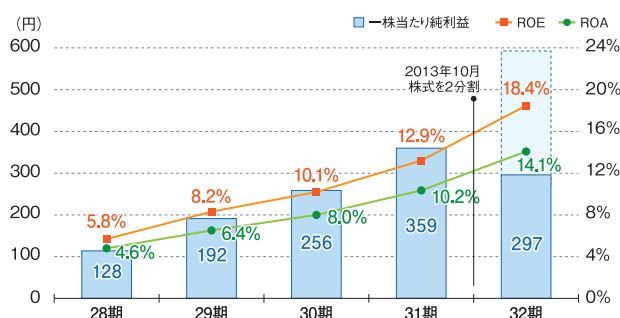
連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	前期 (2012/4/1~2013/3/31)	当期 (2013/4/1~2014/3/31)
売上高	10,690	13,144
営業利益	2,184	3,114
経常利益	2,440	3,442
税金等調整前当期純利益	2,440	3,543
法人税等合計	905	1,000
当期純利益	1,526	2,507

一株当たり純利益 ROE・ROA

東証上場企業平均ROE4.9%・ROA1.8%
 (ROE:東京証券取引所 HPより引用※
 ROA:同HPの当期純利益/期初期末平均の総資産より算出※)



ROE:株主資本利益率/ ROA:総資産利益率
 ※は、株式分割前の基準で計算した一株当たり純利益 593円を表しております。

※2013年3月期決算短信集計(連結・合計)によります。

会社の概要 (2014年3月31日現在)

商号 株式会社 日本トリム
NIHON TRIM CO.,LTD.
本社 大阪市北区梅田二丁目2番22号
設立 1982年(昭和57年)6月12日
資本金 992,597千円
従業員 449名(関係会社含む)
主な事業内容 電解水素水整水器及び
カートリッジ等の製品開発・販売



役員 (2014年6月24日現在)

代表取締役社長 森澤 紳勝 常勤監査役 森澤 邦雄
専務取締役 尾田 虎二郎 監査役 酒井 利直
常務取締役 西谷 由美 監査役 井上 正義

拠点

国内

株式会社 日本トリム

本社: 大阪
支社: 仙台・東京・名古屋・広島・福岡
営業所: 札幌・青森・宇都宮・高崎・大宮・千葉・横浜・
新潟・長野・静岡・浜松・金沢・京都・姫路・山陰・
岡山・松山・高知・長崎・熊本・鹿児島・沖縄
東京オフィス 大阪オフィス

株式会社 トリムエレクトリックマシナリー ● 高知県南国市
(ISO9001:2008, ISO13485:2003 認証取得) 電解水素水整水器及びカートリッジ等の製造販売

株式会社 トリムフィナンシャルサービス ● 大阪市北区
割賦販売業務

株式会社 トリムジンホールディングス ● 大阪市北区
米国子会社の日本における持株会社

株式会社 トリムメディカルインスティテュート ● 大阪市北区
糖分解代謝物の受託測定、
電解水透析システムの販売

株式会社 機能水細胞分析センター ● 福岡市博多区
機能水の測定、科学分析

株式会社 トリムライフサポート ● 大阪市北区
取付及びアフターサービス

株式会社 ステムセル研究所 ● 東京都港区
造血系幹細胞の受託管理

海外

TRIMGEN CORPORATION ● 米国・メリーランド州ボルチモア
(ISO9001:2008 認証取得) 遺伝子変異検査キットの研究開発及び製造販売

PT. SUPER WAHANA TEHNO ● インドネシア・ジャカルタ
(ISO22000:2005 認証取得) ボトルドウォーターの製造販売

広州多寧健康科技有限公司 ● 中国・広東省広州市
電解水素水整水器等の販売

多寧生技股份有限公司 ● 台湾・台北市
電解水素水整水器等の販売

株式の状況 (2014年3月31日現在)

発行可能株式総数 16,000,000株

発行済株式の総数 8,531,170株
(自己株式 125,610株を除く)

株主数 4,653名

大株主

株主名	持株数
森澤紳勝	3,550,580株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	841,100
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT - TREATY CLIENTS	350,000
ステート ストリート バンク アンドトラスト カンパニー 505041	192,300
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	183,900
株式会社三井住友銀行	120,000
バクワニョクダツシムクイアトアガムシ化アルティアイジーイーイー	111,855
住友生命保険相互会社	100,000
日本証券金融株式会社	95,300
日本トリム従業員持株会	88,400

お知らせ

配当方針

当社は「安定的な配当を継続して行うことを基本としながら、業績に応じて配当水準を高めていくこと」を基本方針といたしております。

株主優待制度のご案内

対象株主

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上の当社株式を保有する株主様

株主優待制度の内容

当社が販売する整水器1台もしくは浄水カートリッジ1本の標準価格の30%割引を行う株主優待券を1枚進呈いたします。



株式分割及び単元株数を変更

2013年9月30日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載または記録された株主様の所有普通株式を1株につき2株の割合をもって分割いたしました。また、同時に、単元株式数を50株から100株に変更いたしました。

※株式分割、単元株数変更の前後で、株主様の保有株式の価値は変わりません。投資単位の実質的な変更はございません。また、株主様の議決権数に変更はございません。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び
全国各支店で行っております。

公告方法 電子公告とし、当社ホームページ
(<http://www.nihon-trim.co.jp>)に掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は日本経済新聞に掲載する方法といたします。

● 住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

● 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

● 「配当金計算書」について
配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。